

サイバーセキュリティ岐阜

令和7年 3月発行
第94号

岐阜県警察本部
サイバー犯罪対策課
058-271-2424

あなたの家のIoT機器が悪用されている!?

インターネットバンキング不正送金事案などで「踏み台」に!



どんな悪用事例がある?

◆ 警察では マルウェアに感染した家庭用パソコンやIoT機器が悪用されプロキシサービスを通じて犯罪の踏み台となる事例を確認しています。

事例1 海外で放送されているTV番組やインターネット配信の動画を視聴するためのIoT機器がマルウェアに感染しており、不正送金の踏み台に悪用されていた。

事例2 「余っているネット帯域を他者に共有して利益が得られる」という、いわゆる収益アプリをインストールし、他者へ自身のネット帯域の貸し出しに同意したところ、不正送金の踏み台に悪用されていた。

自宅のIoT機器を悪用されないために…

- 安価な製品の利用はマルウェアに感染するリスクがあります。
最低限のセキュリティ基準を満たしたIoT製品にラベルを付与するJC-STAR制度が本年3月から始まります。
安心できるラベル付きのIoT製品を購入し、利用しましょう。
- フリーソフトやアプリのインストールはマルウェア感染や、悪用されるリスクがあります。**不審なソフトやアプリのインストールは行わない**ようにしましょう。
- その他、**使用している機器のウイルスチェック**や**使用しない機器のネットワークからの切断**等、基本的な対策を徹底しましょう。



[JC-STARの適合ラベル]

もしかして悪用されている…? → 不安があれば警察にご相談を!!

最寄りの警察署又はサイバー犯罪相談窓口 → <https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

- X (旧Twitter) -
『岐阜県警察サイバー
セキュリティ情報』



- Instagram -
『岐阜県警察サイバー
セキュリティ情報』



岐阜県警察



警察庁
National Police Agency